

○令和4年12月23日 総務委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総務委員会では、今年度のテーマを「多様な人材による地域活性化について」、「地方税のキャッシュレス納税の推進と徴収体制の強化について」及び「地域における犯罪防止対策の推進等について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、坂出警察署（坂出市江尻町）において、警察機能の強化、住民サービスの向上、防災機能の強化を目指し整備され、9月26日より運用が開始された新庁舎の設備、運用状況等について説明を受けながら、視察及び質疑を行いました。



次に、丸亀市役所税務課（丸亀市大手町）において、スマートフォン決済アプリの導入の経緯やキャッシュレス納付の現状、また、徴収の実施状況や課題、市税収入状況等について説明を受け、質疑を行いました。



最後に、四国計測工業株式会社（仲多度郡多度津町）において、プロフェッショナル人材事業の概要や、同社においてプロフェッショナル人材の活用に至った経緯、活用による効果等について説明を受け、質疑を行いました。

